



2026
2.27 (FRI)
13:30-16:15

名古屋工業技術協会会員限定 | 参加費無料

今回のセミナーでは、産総研マルチマテリアル研究部門で開発した、様々なモノづくりの現場での製品設計に、自社内のデータを用いて AI 技術を活用できるアプリ群について紹介します。実際にアプリの利用体験もしていただける内容になっています。

会場

愛知県産業労働センター（ウインクあいち）15 階
産業技術総合研究所 名古屋駅前サイト
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4-4-38

定員

会場参加…15 名（先着順）

※現地参加のみ

お申し込み 2026.2.13 [FRI] 締め切り



QR コードの読み込み・もしくは URL をクリックの上
参加申込フォームへお進みください

URL <https://forms.office.com/r/SeVbHrsp71>

※定員に達しましたら締め切りとさせていただきます

プログラム詳細は裏面をご覧ください

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会
2025 年度第 3 回セミナー

中部センターにおけるデバイス開発
I 材料開発のデジタルトランスフォーメーション (DX)
part II

プログラム

13:30-13:35 開会・趣旨説明

13:35-15:45 講演・アプリ利用体験

「自社内のデータを用いて AI 技術を活用できるアプリ群の紹介」

〔講師〕産業技術総合研究所 マルチマテリアル研究部門 部材接合研究グループ
研究グループ長 古嶋 亮一氏

〔略歴〕

東京工業大学大学院理工学研究科で博士（工学）取得後、長岡技術科学大学での産学連携研究員を経て、2012 年に産業技術総合研究所（産総研）に入所。粉末冶金プロセスを専門として、金属とセラミックスの複合材料の開発・評価に従事してきたが、材料の新たな展開を目指し材料評価 AI 技術の開発などを行い、特にエンジニアリングセラミックスでの新たな AI 技術の構築を導いてきた。2024 年 4 月より現職。



講師らは、プログラミングの知識不要で、ユーザーが取得したデータを他者と共有することなく AI 技術を活用できるアプリ群を開発しました。

開発したアプリは、① 取得データに基づく次の実験条件の提案や、② 材料の画像から特性を予測するモデルの構築をおこなう機能を備えています。

当日はそれぞれの機能について、以下の内容をご紹介します。

- ① 取得データに基づく次の実験条件の提案
データクレンジングの概要、ベイズ最適化の概要、アプリの利用体験
- ② 材料の画像から特性を予測するモデルの構築
画像を用いた深層学習の概要、実施例の紹介

2025.4.23 プレス発表を行いました：「材料開発 DX をあなたの現場にも」

URL https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2025/pr20250423/pr20250423.html



〔アプリ利用体験について〕

- ・アプリ利用体験に使用する PC は当日事務局が用意をいたします。
- ・台数に限りがありますので、複数名で共用いただく場合がございます。予めご了承ください。

15:45-16:15 アンケート記入・意見交換・名刺交換

16:15 終了

会場アクセス

愛知県産業労働センター（ウインクあいち）15 階

産業技術総合研究所 名古屋駅前サイト

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4-4-38

JR 名古屋駅桜通口から：ミッドランドスクエア方面 徒歩 5 分

ユニモール地下街 5 番出口から：徒歩 2 分

アクセス <https://www.winc-aichi.jp/access/>



お問い合わせ

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局

国立研究開発法人産業技術総合研究所 中部センター産学官連携推進室 内

☎ 052-736-7370

✉ M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp



中部センターHP